



メ デ イ カ ル ネ ッ ト ワ ー ク

2018 No. 26 November

<http://www.twmu.ac.jp/DNH/index.html>

発行 東京女子医科大学東医療センター
〒116-8567 東京都荒川区西尾久 2-1-10
TEL. 03-3810-1111 FAX. 03-3894-0282

病院長あいさつ



内潟 安子

東医療センター病院長の内潟でございます。

今年の夏は、猛暑、酷暑という言葉では収まりきれないほどの暑さでございました。皆様におかれましては、お変わりございませんでしょうか。

当院の救急受け入れ件数は全国私立大学病院中第4位なのですが、この夏は本年最高件数となりました。多くの患者さんをご紹介いただき、ここに改めて感謝申し上げます。

夏の暑さとともに、地崩れを起こすほどの大雨、大風と水害を伴って次々とやって来た大型台風、そして震度5強の大地震と、日本列島が災害続きとなった夏から秋でありました。

災害対策、災害訓練は本腰でやらねばなりません。また、一人ひとりの災害対策もないがしろにできません。内服薬、注射薬が日々欠かせない患者さんとも、いざ!というときの対応策を話し合っておきたいもの。

ぜひ、今号も、診療室の先生方のおそば近くに置いていただければ幸甚に存じます。

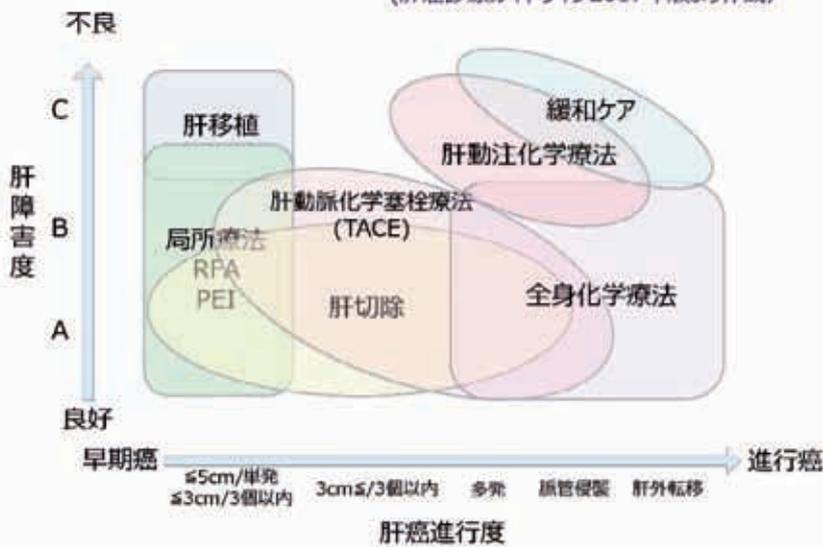
INDEX

• 外科	2	• 泌尿器科	10
• 整形外科	3	• 骨盤底機能再建診療部	11
• 形成外科	4	• 産婦人科	12
• 新生児科	5	• 救急医療科・救急救命センター	13
• 麻酔科	6	• 乳腺診療部	14
• 耳鼻咽喉科	7	• 高度医療機器 (CT・MRI・内視鏡等)	
• 眼科	8	共同利用のご案内	15
• 呼吸器外科	9	• 地域連携室よりお知らせ	16

- 肝細胞癌(HCC)の治療は肝障害度と進行度(大きさ・個数など)で治療方針を決定しています。当科では手術治療から全身化学療法まで、肝移植を除くすべての治療法を組み合わせることで治療にあたっています。
- 近年では NAFLD(非アルコール性脂肪性肝疾患)、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)を背景とした HCC が増加しています。もし、肥満やアルコール多飲などで**単なる脂肪肝**と診断された場合も HCC 発症のリスクを考慮して、ぜひ当院で精密な腹部エコー検査や造影 CT 検査のご依頼をお願いいたします。

肝細胞癌治療 7つ道具の使い分けが重要

(肝癌診療ガイドライン2017年版より作成)



月～木曜日は肝胆膵疾患の専門医が外来を担当しています。ご参考にしてください。
お問い合わせ 外科外来
3810-1111 内線 2161～3

外科外来表

	月	火	水	木	金	土
午前	碓井 健文 (肝・胆・膵)	浅香 晋一 (食道・胃)	塩澤 俊一 (肝・胆・膵)	横溝 肇 (大腸・肛門)	成高 義彦 (教授診)	
	松本 敦夫 (大腸・肛門)	山田 泰史 (大腸・肛門)	横溝 肇 (大腸・肛門)	久原浩太郎 (肝・胆・膵)	勝部 隆男 (胃)	吉松 和彦(第1,4) (大腸・肛門)
			岡山 幸代 (大腸・肛門)		島川 武 (食道・門亢症)	金 達浩(第2,4) (肝・胆・膵)
				ストーマ外来	山口健太郎 (胃)	浅香 / 宮澤 (ヘルニア)
午後 (予約制)		碓井 健文 (肝・胆・膵)	横溝 肇 (大腸・肛門)	塩澤 俊一 (肝・胆・膵)	宇津木忠仁(第2,4) (小児外科)	
			岡山 幸代 (大腸・肛門)	久原浩太郎 (肝・胆・膵)	勝部 隆男 (胃)	
			山田 泰史 (大腸・肛門)	横溝 肇 (大腸・肛門)	島川 武 (食道・門亢症)	
			ストーマ外来		浅香 晋一 (食道・胃)	
					宮澤 美季 (胃)	

整形外科 担当表

それぞれの専門を下記に記載しております。ご参考にしてください。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	千葉純司	早田浩一郎	森尾秀徳	山本直也	井上靖雄	担当医
	井上靖雄	森尾秀徳		中村篤司	王興栄	
	肥沼直子	一瀬裕史		一瀬裕史	保母香	
脊椎脊髄外来			山本直也		山本直也	
午後	千葉純司	井上靖雄		千葉純司	王興栄	
	井上靖雄					

※山本直也の木曜午前診察は一般外来です。

千葉純司
教授

膝関節・股関節・RA

山本直也
臨床教授

脊椎・脊髄外科

井上靖雄
講師

膝関節・RA

森尾秀徳
助教

足関節

肥沼直子
助教

RA

王興栄
助教

RA

早田浩一郎
非常勤講師

股関節

中村篤司
非常勤講師

手外科

保母香
非常勤講師

骨粗鬆症

当科ではロコモドックを行っています。

骨の健康診断として有効な骨密度と筋肉量を量る装置（腰椎・股関節を測定）を設置しています。下記概要にてロコモドックを行っておりますので、ご希望の患者さんがいましたら当科までご紹介下さい。診断結果は当日医師からご説明の上、結果表をお渡し致します。治療が必要な場合、当科で治療可能です。

実施日 毎月第1・3金曜日 午後2時以降
費用 12,000円（税別）
検査項目 骨塩定量検査（DEXA法）



※検査ベッドでの静止時間は約20分程度

当科では体外衝撃波を用いた疼痛治療を行っています。

当科で導入しました体外衝撃波疼痛治療装置のデュオリスSD1を用い、様々な疾患（下記適応疾患をご覧ください。）に対して、積極的に治療を行っております。なお、国内の保険適用は今のところ難治性足底腱膜炎のみになります。その他の疾患に対しては保険適用外になりますので申し添えます。対象の疾患の患者さんがいましたら当科までご紹介下さい。

【保険適用】

- 難治性足底腱膜炎

適応疾患

【保険適用外】

- 足底腱膜炎
- アキレス腱炎
- 上腕骨外側上顆炎
- 石灰沈着性腱板炎
- 腱板炎
- 膝蓋腱炎
- 大転子部痛
- 骨折遷延治癒
- 疲労骨折
- 偽関節



体外衝撃波疼痛装置とは…

欧米では低侵襲ながら有効な治療法としてスポーツ選手を中心に、整形外科領域の腱附着部障害や骨性疾患において使用されている除痛装置です。副作用がほとんどなく、安全な治療法として推奨されています。

全てのお問い合わせ、ご相談は下記までお願い致します。

整形外科外来 TEL 03-3810-1111 内線 2141 または 2142

熱傷（やけど）は直ぐに形成外科へ

こんな疾患の治療は何科？判断に迷ったら形成外科があります。皮膚腫瘍・外傷・熱傷・先天奇形・美容・再建外科などが主な柱ですが、今回は熱傷（やけど）。最近の小児の熱傷がほとんどですが、小児の皮膚は薄くてデリケートです。大丈夫と思っても専門機関の受診を早期にしてください。



当科への初診は、ご予約は必要ありません。

ご紹介状をご持参のうえ、午前中 11 時までに初診受付にて受け付け下さい。

	月	火	水	木	金	土
午前	井砂	片平	井砂	片平	井砂	中野（第1）
	中尾	中尾（沙）	片平	最上	片平	最上（第2）
	最上	最上	中尾（崇）	池田	中尾（崇）	中尾（崇）
	池田	池田	中尾（沙）	石川	中尾（沙）	（第4）
	内田	石川	（第1・3）		石川	交代制
		内田	最上		内田	（第5）
			池田			
			石川			
			内田			

新生児科 (NICU・GCU)

東京女子医科大学東医療センター新生児科は東京都区東北部地区の周産期医療の中核病院として機能しており、NICU 9床+GCU 18床=計27床で運営しています。新病院移転後は、地域への更なる貢献度向上を目指しNICU増床の予定です。

* NICU入院のご依頼

産科施設で出生された児がNICUへの入院が必要と判断された場合は、**是非当科にご一報下さい!** 極力当科にて対応させていただきます。当科で対応困難な場合にも、責任を持って収容可能なNICUをご紹介します。

* NICUフォローアップ外来

当科NICUを退院された児や、他院NICUを退院され、当科でのフォローアップを希望される方のための専門外来です。担当医は下表のようになっています。診療は予約制です。

* シナジス外来

RSウイルス流行期(9月~3月)にシナジス接種を行っております。シナジスの適応は右図のとおりです。



電話番号 : 03-3810-1111(代表)

NICU内線 : 8747

NICUへの新生児搬送

24時間受け付けております! 病院代表へお電話ください。

NICUフォローアップ外来・シナジス外来

平日9時~11時に予約を受け付けております。交換台に「NICUフォローアップ外来(シナジス外来)の予約の件でNICUの内線8747につないでください」とお伝えください。また、他院からのご紹介の場合は診療情報提供書をご用意ください。

2018年度 外来担当

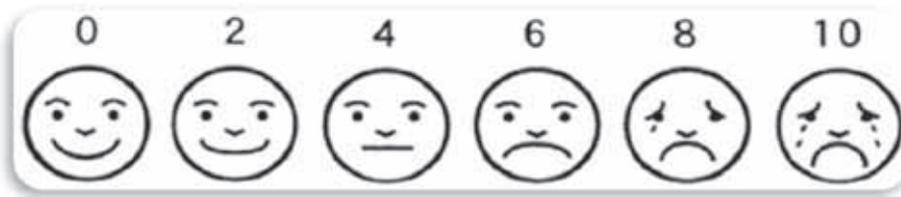
	月	火	水	木	金	土
時間	14:00 フォローアップ 外来 担当:長谷川	14:00 フォローアップ 外来 担当:山田、和佐	14:00 フォローアップ 外来 担当:鶴田	14:00 フォローアップ 外来 担当:鶴田	第3週 13:30 呼吸器専門外来 担当:鶴田	
			9~3月 14:00 シナジス外来	9~3月 13:30 シナジス外来		

ペインクリニック外来

担当： 川真田美和子、椋棒由紀子、平久美子、森哲、鮫島由梨子、小高光晴、小森万希子

通常の治療では十分な改善が得られない、長引く痛みの治療に特化した外来です。詳細なカウンセリングから始め、薬物療法、理学療法、神経ブロックなど、必要に応じて、個々の患者さんにとって最善と思われるものを提案しています

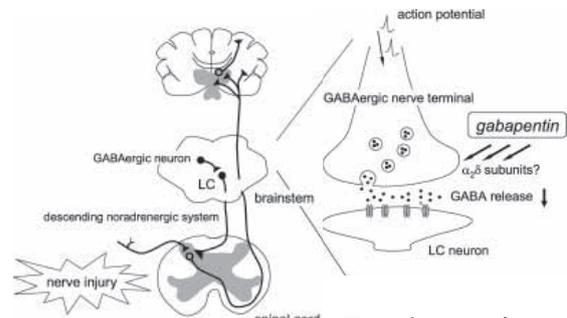
帯状疱疹の痛み、基礎疾患のある方の痛み（癌、脳血管障害、腎透析、糖尿病、膠原病など）、術後痛、顔や喉の複雑な痛みなど、主治医の先生や、他科との連携を計りながら、患者さんと二人三脚で、QOLの向上を目指します。



← Face Scaleが8以上、治療にもかかわらず6以上の患者さんは、ご紹介ください。

ミニ知識

- 慢性疼痛には、局所の要因に加えて、中枢性の複雑な機序が関与することが、近年明らかにされています。
- 特に神経障害性疼痛は、早期の治療介入により、病期期間が短縮できる可能性があります。



Tanabe et al. 2008

ペインクリニック環境医学外来

担当：平久美子

環境化学物質（殺虫剤、有機溶剤、室内汚染物質など）の曝露に伴う諸症状、サリン中毒後遺症、化学物質過敏症、シックハウス症候群に伴う痛みの診療を行っています。

	月	火	水	木	金	土
午前		環境医学外来 (第4火曜)				環境医学外来 (奇数月第2土曜)
午後	ペイン クリニック		ペイン クリニック			

難聴、耳漏でお困りなら、ぜひご紹介ください！

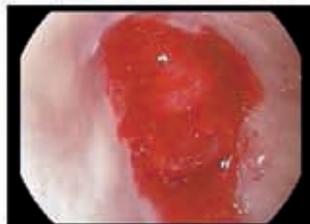
【慢性中耳炎・術前】



【慢性中耳炎・術後】



【真珠腫性中耳炎・術前】



【真珠腫性中耳炎・術後】



【グロームス腫瘍・術前】



【グロームス腫瘍・術後】



耳鼻咽喉科部長
須納瀬 弘



	月	火 (手術日)	水 (手術日)	木 (手術日)	金	土
午前	▪ 一般外来 ▪ 中耳 ▪ 側頭骨	▪ 一般外来 ▪ めまい	▪ 一般外来	▪ 一般外来	▪ 一般外来 ▪ 中耳 ▪ 側頭骨	再診
午後		▪ 扁桃 ▪ 性感染症	▪ 補聴器		▪ 人工内耳	

中耳・側頭骨
須納瀬 弘 教授
小泉 弘樹 助教
門脇 誠一 助教

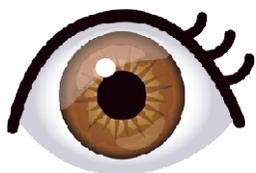
扁桃・性感染症
余田 敬子 准教授
谷野 絵美 助教
森 華 医療練士
めまい
木村 優介 助教

人工内耳・補聴器
高田 雄介 講師

鼻副鼻腔・嚥下
貞安 令 助教

- 担当医の詳細は、東医療センターHP⇒診療部門紹介⇒耳鼻咽喉科をご参照ください。
- 電話でのお問い合わせは、出来ましたら14:00-16:00の間にお問い合わせください。
- ご予約は、耳鼻咽喉科で承っております。 3810-1111 内線 2221～2

※外来・急患対応の状況等により、対応できない場合（とくに手術日）もございます。ご了承ください。



眼科は小児から高齢者まで幅広く対応・専門外来も充実！

	月	火	水	木	金	土
午前初診	須藤	亀井	亀井	須藤	亀井	交代制
専門外来	眼底造影検査 (毎週)	未熟児 (毎週) ぶどう膜 (第2・4) 緑内障 (第1・3) 硝子体注射 (第1・3) 網膜硝子体 (第2)	斜視弱視 (第1・3) 小児眼科 (第2・4) ロービジョン (第4)	眼形成 (月1回) 電気生理 (第4)	網膜硝子体 (第4) 角膜 (第1・3)	硝子体注射 (第2・4) 眼ドック (第3以外)

午前初診：眼科一般 幅広くお受け致します

※須藤教授：白内障手術・白内障緑内障同時手術・網膜硝子体疾患を担当

※亀井講師：眼感染症・緑内障・斜視および眼瞼手術を担当

専門外来：午前初診予約 ⇒ 須藤教授・亀井講師の診察後に適切な専門外来へ

呼吸器疾患の診断から治療まで お任せ下さい！

得意分野

初診のご紹介は、火曜・木曜・金曜の午前中で承っております。

火

木

部長 前 昌宏

金

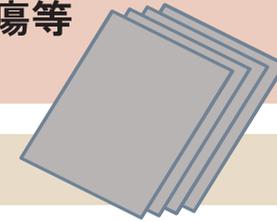
医局長 清水 俊榮

月
金

手術：肺癌・転移性肺腫瘍・

縦隔腫瘍に対し積極的に胸腔鏡
手術を行っています

- ・ 原発性肺癌
- ・ 転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸膜中皮腫、
- ・ 胸壁腫瘍、気胸、肺気腫、胸膜炎、肺膿瘍等



広い領域に対応しております。
是非ご紹介ください。

午前	月	火	水	木	金	土
初診	近藤	水谷	近藤	土岐	橘	山下
再診	土岐		橘	水谷	山下	水谷

*詳細はホームページをご覧ください。

当科の診療の特徴

- 泌尿器科腫瘍を中心とした診療
- 最新の医療技術を用いた診療

Da Vinciを用いたロボット手術

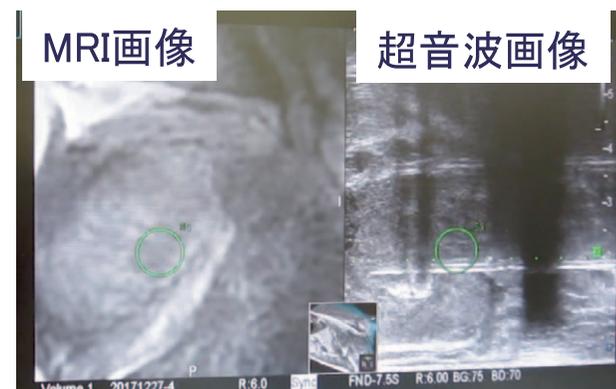
2017年3月より2018年10月までの実績

ロボット腎部分切除	117例
ロボット前立腺全摘	47例
ロボット膀胱全摘	5例



MRI同期前立腺生検

MRIによる腫瘍位置情報を、超音波画像と同期させることで、前立腺癌診断率が向上しています



• 腹圧性尿失禁

咳・くしゃみ・重い物を持ち上げる、ジャンプなどで漏れる



- β_2 アドレナリン作動薬
- TVT手術
- TOT手術

• 切迫性尿失禁

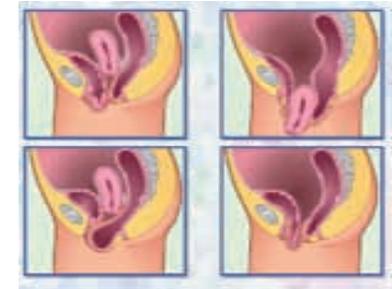
急な尿意で漏れる



- 抗コリン薬
- β_3 アドレナリン作動薬
- 仙骨神経刺激器植え込み術 **New!!**

• 骨盤臓器脱

入浴中に何かが触れる、股の間に何かが挟まる
膀胱瘤・子宮脱・直腸瘤など



- 経膈メッシュ手術
- 腹腔鏡下仙骨子宮固定術
- 膣閉鎖術

	月	火	水	木	金
午前	再診外来	初診外来	再診外来	手術	手術
午後	膀胱造影 尿流動態検査	術前外来 セカンド・オピニオン	術前外来 セカンド・オピニオン	手術	



婦人科編

良性疾患は勿論、子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌など、婦人科悪性腫瘍が疑われる場合は是非、当科に紹介をお願いします。現在、婦人科腫瘍専門医3名が常勤しております(長野、橋本、一戸)。

腹腔鏡下手術は、現在も良性付属器疾患に対し行っておりますが、10月からは内視鏡技術認定医(赤澤)が常勤となりましたので、今後、益々対応疾患を拡大していく予定です。腹腔鏡手術ご希望の患者さんも是非ご紹介ください。

午前	月	火	水	木	金	土
診察室1	高木(M)	村岡(F)	高木(M)	長野(M)	長野(M)	担当医
診察室2	村岡(F)	上野(F)	赤澤(M) 中島(F) ^{第3}	立花(M)	一戸(M)	
診察室3	橋本(M)		長野(M)	上野(F)	古川(F)	助産外来 (ひまわり)
ハイリスク 超音波		坂井(M)				



特殊外来として、不妊外来(月曜PM、木曜PM 担当:高木教授)、女性(更年期)外来(水曜PM 担当:橋本)等もありますので是非ご紹介ください。

救急医療科・救急救命センター

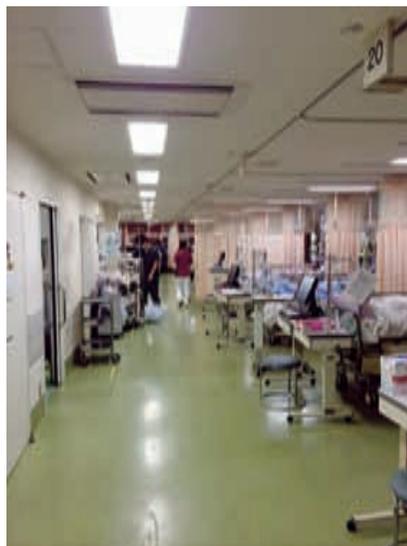
部長 庄古 知久

当科は区東北部唯一の救命センターとして集中治療・外傷外科・acute care surgery・ERを柱に災害医療にも力を入れております。

外傷外科・Acute care surgery



ER・集中治療



災害医療



区東北部唯一の救命センターとして年間1600台以上の3次受け入れを誇ります。初療から手術・集中治療まで一貫して行っております。重症外傷・手術が必要な急性腹症・ショック・急性腎不全・急性呼吸不全等お困りの症例があればぜひ一報をください。当科スタッフが随時対応します。当科直通電話番号：**03-3893-1311**(24時間365日)

今年度から各科の協力のもと当科が平日日中2次救急も担当しております。救急専門医がFirst touchから診療を開始し検査・診断まで行き適切な科への入院までつなげます。



各消防と連携しながら東京DMAT出場及び来たるべく大震災に備え日々訓練や災害でのスキルを研いております。また区東北部の災害対策として図上訓練や各専門家による講演等を開催しております。FACE BOOKやHPにて随時お知らせいたします。

東京女子医科大学東医療センター

facebook

救急医療科公式ページ





1 センチネルリンパ転移陽性例に対する腋窩郭清省略に取り組んでいます。

● 欧米では、センチネルリンパ節の転移が2個までなら腋窩郭清を省略しても治療成績が変わらない事が証明されました。日本では、まだ腋窩郭清を行っている施設がほとんどですが、当院では、センチネルリンパ節転移陽性例に対する腋窩郭清省略を行っており、**最先端の治療を提供**してまいります。※詳細は、ご相談ください。

2 抗癌剤の副作用による脱毛を軽減する頭皮冷却療法を実施しています。

● 抗癌剤治療を行うと通常100%かつらが必要になりますが**頭皮冷却療法**により、アンストラサイクリン系薬剤では約50%タキサン系では約70%の方がかつらが不要となります。



外来担当医表

	月	火	水	木	金	土
午前	平野	清水	小倉	平野	平野	湯川(第1)
	小倉	平野		小倉		小倉(第2)
	阪口	湯川		阪口		阪口(第4)
						平野(第5)

※朱色は女性医師です。

高度医療機器 (CT・MRI・内視鏡等) 共同利用のご案内

当院では、地域の先生方からのご依頼により、CT・MR・内視鏡等の検査を必要とする患者様をご紹介いただき、検査・診断する共同利用を行っております。

予約方法

- 1 お電話にてお申し込み下さい。
日時をご案内し予約取得します。
※CT・MR検査は当日の午前中(12時)迄
受付可能です。(但し心臓CTはご相談下さい)

⇒ 電 話 03-3810-1112(自動音声)内線 3121
03-3810-1111(オペレータ)地域連携室
予約時間 平日 9:00~16:00
土曜 9:00~11:00 (第3除く)
(祝日・年末年始 12/30~1/4・
創立記念日 12/5 除く)

- 2 『FAX 診療申込書』を送付下さい。

⇒ 『FAX 診療申込書』
FAX03-3893-0772

- 3 地域連携室より『予約票』を送信致します。患者様へお渡し下さい。
※下部内視鏡検査は貴院での前処置薬処方と検査食購入のご説明をお願い致します。

- 4 該当検査の説明書・同意書を
患者様にお渡し下さい。
※CT・MRI検査のみ患者さんへ
用紙をお渡し下さい。チェックリストもお願いします

※造影検査は採血データ(CRE・BUN)が必要です。
CT検査 単純 PDF
造影 PDF
心臓CT PDF
MRI検査 単純 PDF
造影 PDF
⇒HPよりダウンロード可能です。

検査当日

- 5 患者様は、外来棟1階「初診受付」へお越し下さい。
※予約票、保険証(医療証)、紹介状、同意書をお出し下さい。(診療申込書の記載は不要です)
- 6 初診受付での手続きが済みましたらご案内します。
窓口で各検査受付へファイルケース(外来基本伝票)をお渡し下さい。

CT・MR検査でCD-ROMのみ先に患者様へお渡し希望の場合は
封筒の表書きか診療情報提供書にその旨、記入下さい。

検査結果

- 7 検査結果(CD-ROM)は、読影レポートと一緒に紹介元医療機関へお送り致します。
※CT・MR=3診療日以内、心臓CT=5診療日以内、内視鏡=2診療日以内に発送致します。
※詳細は当院ホームページ「地域連携→医療関係者の方へ→高度医療機器共同利用のご案内
→放射線科又は検査科」をご覧ください。

地域連携室よりお知らせ

初診患者診療予約のご案内

(1) 地域の先生より『地域連携室』で電話予約を承ります。

< 予約から受診までの流れ >

- ① 医療機関より電話にてご予約を承ります。
 - 一部診療科を除く
- ② 予約日確定後「FAX 診療申込書」を送信ください。
 - 外来診療担当表、ホームページをご参照ください。
- ③ 地域連携室より折り返し「予約票」を送信いたします。
 - 患者さんにお渡しください。
 - 一部診療科を除く
- ④ 当日患者さんは、外来棟1階「初診受付」へお越しください。
 - 予約票、保険証（医療証）、紹介状（CD-ROM）等をご提出ください。
 - 診察申込書の記載は不要です。

※ご不明な点は地域連携室へお問い合わせください。

■ 地域連携室予約専用 電話・FAX 番号

電話 **03-3810-1112** (自動音声)
内線 3121

03-3810-1111 (オペレーター)
地域連携室

FAX **03-3893-0772** (直通)

■ 予約受付時間

平日(月～金) 9時～16時まで
土曜日(第3除く) 9時～11時まで

(祝日・年末年始 12/30～1/4・
創立記念日 12/5 除く)

(2) 紹介状をお持ちの患者さんより『予約センター』で電話予約を承ります。

< 予約から受診までの流れ >

- ① 患者さんより電話にてご予約を承ります。
 - 当院の診察券をお持ちの場合はお手元にご用意ください。
 - 一部診療科を除く
- ② 直通電話へかけていただき、封筒(紹介状)の表書きに明記されている「受診される診療科」をお申し付けください。
- ③ 当日患者さんは、外来棟1階「初診受付」へお越しください。
 - 予め電話で予約をしている旨をお申し出ください。
 - 診察申込書(病院のホームページからダウンロード可能)、保険証(医療証)、紹介状(CD-ROM)等をご提出ください。

■ 東医療センター予約専用電話番号

電話 **03-6807-6360** (直通)

■ 予約受付時間

平日(月～金) 9時～16時30分まで
土曜日(第3除く) 9時～12時30分まで

(祝日・年末年始 12/30～1/4・
創立記念日 12/5 除く)

『連携担当医』制度のお知らせ

平成26年3月より開始しております。

『連携担当医』制度とは、病診連携の強化を目的とし、医療機関の先生からのお電話を直接診療科の医師へお繋ぎするシステムとなっております。これによりスムーズなご対応ができるようになりました。

連絡方法: **代表電話 03-3810-1111** オペレーターに「〇〇科の『連携担当医』へ」とお伝え下さい。

対応時間: **平日(月～金) 9時～16時30分 土曜日 9時～12時**

(第3土曜日、祝日、年末年始12/30～1/4、創立記念日12/5は従来通り当直対応)

対応診療科: 内科、小児科、精神科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科

城東地区医療連携フォーラムのお知らせ

年2回、荒川区医師会、足立区医師会、北区医師会、葛飾区医師会、下谷医師会(台東区)、浅草医師会(台東区)の先生方のご協力のもと、城東地区医療連携フォーラムを開催しております。

第33回開催(予定)

日時: 平成31年2月2日(土) 午後3時より

場所: サンパール荒川

問い合わせ先: 事務局 社会支援・地域連携室 **03-3810-1112** 内線 6151

